



<セカンドライフの支出>

60歳以上では87.7%が
「セカンドライフに入っている」という意識

60歳以上のミセス402人中、すでにセカンドライフに入っているとした人は、350人で87.7%だった。

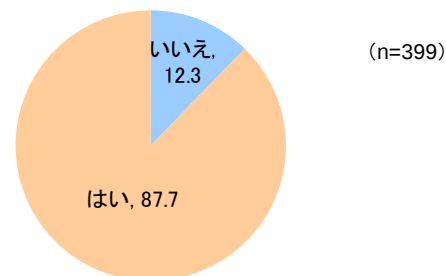
セカンドライフに入ってから支出が増えたのは
「旅行費用」と「自分の趣味・娯楽」

セカンドライフに入っているとしたミセスに、支出が増えたものと減ったものを聞いた。増えたところでは「旅行費用」が59.8%とダントツで、2位は「自分の趣味・娯楽」47.3%、次いで「医薬品・医療費」。教育費がかからなくなった分が化けているのか「子どもや孫に渡すお小遣い」が31.4%。

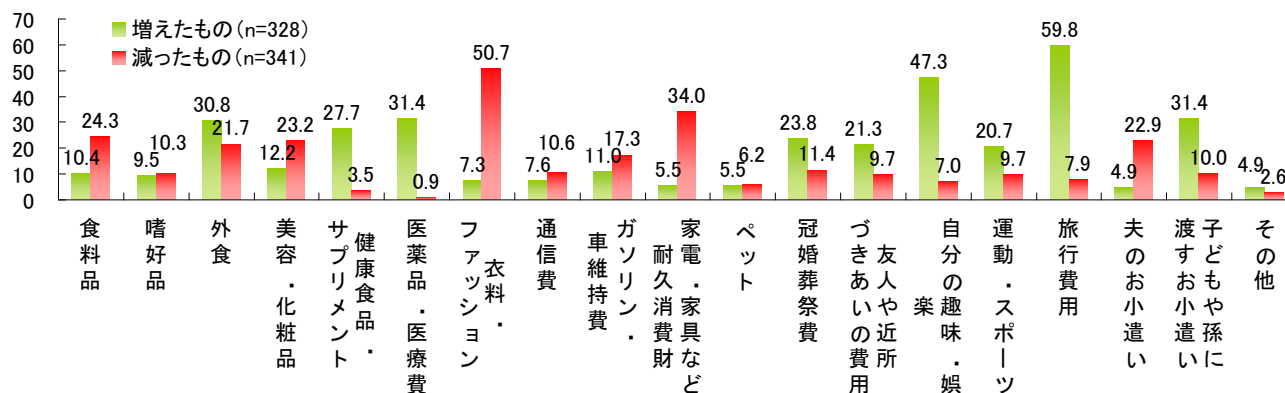
減ったものは圧倒的に「衣料・ファッション」で、50.7%。夫婦ともにカジュアルウエア中心になり単価が下がることも関係していそうだ。「家電・家具などの耐久消費財」も34.0%と減ったと答える人が多い。「外食」は増えた人が30.8%と多いが、減った人も21.7%と拮抗している。

(グラフ①).あなたは今、自分はセカンドライフに入っていると思いますか？

(数字はすべて%)



(グラフ②)①でははいと答えた方、セカンドライフに入ってから支出が増えたもの、減ったものは？(複数回答)



<回答者プロフィール>

●平均年齢:64.2歳 ●職業:専業主婦 69.2%、フルタイム 4.0%、パートアルバイト 17.9%、その他 9.0% ●配偶者:なし 11.2%、あり 88.8% ●子どもの有無:あり 90.3%、なし 9.7% ●居住地:北海道0.5%、東北1.2%、関東60.0%(東京都24.4%、神奈川県16.4%、千葉県12.9%、埼玉県5.5%、栃木県0.5%)、中部2.0%、近畿32.1%(大阪府8.5%、兵庫県7.7%、京都府3.2%、滋賀県1.2%、奈良県5.7%、和歌山県5.7%)、中国2.2%、四国0.5%、九州・沖縄1.5%

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



<セカンドライフの消費観>

これからお金をかけていいと思うものは
やっぱり「旅行」と「自分の趣味・娯楽」

次に、これからお金をかけていいと思うものと節約したいものを聞いた。お金をかけていいと多くの人が思っているのはやはり「旅行費用」75.1%と「自分の趣味・娯楽」58.4%で、支出が増えたものの回答とも一致している。

次いで「食料品」21.3%が続く、これは実際の支出では減ったとされていたが、単純に家族数の減少で減っただけで、むしろ消費観は上がっていると思われる。

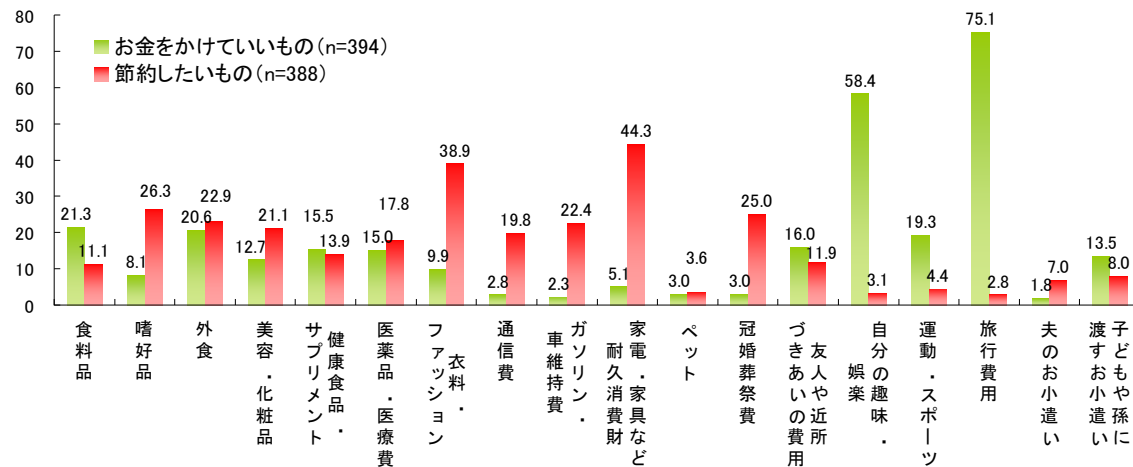
節約したいものは「家電・家具などの耐久消費財」「衣料・ファッション」で、実際の支出の減少と一致している。

定期的に運動している人は74.6%で
ウォーキング、ヨガ、水泳など

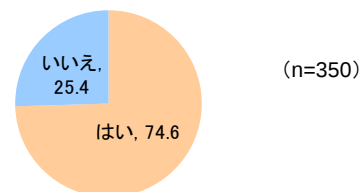
セカンドライフに入っている人で、定期的に運動やスポーツをしていると答えた人は261人で74.6%。ウォーキングやヨガ、水泳、スポーツクラブなどの声が多い。夫婦2人で始めた趣味やレジャーがある人は4割だった。

(グラフ③)これからお金をかけていいと思うもの、節約したいと思うものは？(複数回答)

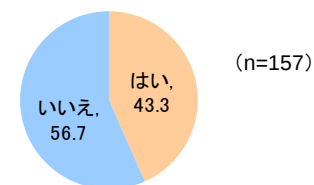
(数字はすべて%)



(グラフ④)定期的に運動やスポーツをしていますか？



(グラフ⑤)夫のいる方にうかがいます。夫婦ふたりにで始めた趣味やレジャーはありますか？



<回答者プロフィール>

●平均年齢:64.2歳 ●職業:専業主婦 69.2%、フルタイム 4.0%、パートアルバイト 17.9%、そのほか 9.0% ●配偶者:なし 11.2%、あり 88.8% ●子どもの有無:あり 90.3%、なし 9.7% ●居住地:北海道0.5%、東北1.2%、関東60.0%(東京都24.4%、神奈川県16.4%、千葉県12.9%、埼玉県5.5%、栃木県0.5%)、中部2.0%、近畿32.1%(大阪府8.5%、兵庫県7.7%、京都府3.2%、滋賀県1.2%、奈良県5.7%、和歌山県5.7%)、中国2.2%、四国0.5%、九州・沖縄1.5%

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

【定期的にしている運動やスポーツの、頻度と内容】

毎朝のウォーキング(62歳) ヨガ、週1回(61歳) 水泳、週2回(65歳) フラダンス90分、週1回(66歳) 週に4~5回、スポーツクラブでエアロビクスやダンス(62歳) 太極拳、週1回(63歳) テニス、週2回(60歳) 週3日のジム通い、週1日の近所の卓球(60歳) バドミントン月6回、バランスポール月2回(69歳) 健康体操、週3回(64歳) アクアビクス、週1回(65歳) 毎日自宅でストレッチ(65歳) ゴルフ、月2~3回(69歳) 月2回、登山と街道歩き(68歳)



＜セカンドライフのお金の使い方＞

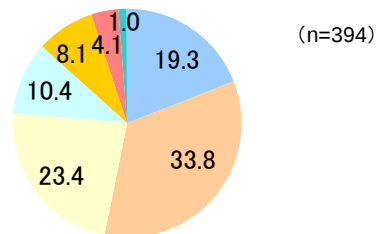
**1ヶ月のお小遣いはミセスは2万円未満が半数、
夫は2～3万円が最も多い**

1ヶ月のお小遣いは、ミセスは2万円未満が半数以上だが
夫は2～3万円の人が最も多く、夫のお小遣いのほうが金
額が多いよう。

**セカンドライフを楽しむためなら
「ある程度の支出は構わない」**

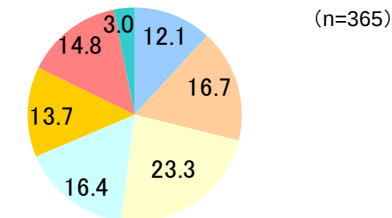
お金の使い方は、7割以上の方が自分や夫婦の楽しみ
のためなら、ある程度の支出は構わないと思っている。

(グラフ⑥) 今、あなたの1カ月のお小遣いはいくらくらいですか？



■ 1万円未満 ■ 1万～2万円未満
■ 2万～3万円未満 ■ 3万～4万円未満
■ 4万～5万円未満 ■ 5万～10万円未満
■ 10万円以上

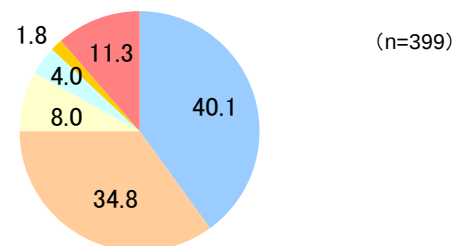
(グラフ⑦) 今、ご主人の1カ月のお小遣いはいくらくらいですか？



■ 1万円未満 ■ 1万～2万円未満
■ 2万～3万円未満 ■ 3万～4万円未満
■ 4万～5万円未満 ■ 5万～10万円未満
■ 10万円以上

(数字はすべて%)

(グラフ⑧) お金の使い方、下記の中であなたの気持ちに一番近いものを1つだけ選んでください



■ 自分の趣味を楽しむためなら、ある程度の支出は構わない
■ 夫婦二人の時間を楽しむためなら、ある程度の支出は構わない
■ 孫のためなら、ある程度の支出は構わない
■ あまり欲しいもの、したいこともないので、支出は必要最低限にしたい
■ 子どもに残すために、支出はなるべく抑えたい
■ 将来の生活費や医療費のために、支出はなるべく抑えたい

＜回答者プロフィール＞

●平均年齢: 64.2歳 ●職業: 専業主婦 69.2%、フルタイム
4.0%、パートアルバイト 17.9%、その他 9.0% ●配偶
者: なし 11.2%、あり 88.8% ●子どもの有無: あり 90.3%、
なし 9.7% ●居住地: 北海道0.5%、東北1.2%、関東
60.0% (東京都24.4%、神奈川県16.4%、千葉県12.9%、
埼玉県5.5%、栃木県0.5%)、中部2.0%、近畿32.1% (大
阪府8.5%、兵庫県7.7%、京都府3.2%、滋賀県1.2%、奈
良県5.7%、和歌山県5.7%)、中国2.2%、四国0.5%、九
州・沖縄1.5%

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・
研究する、リビング新聞グループのマーケティングカン
パニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活
者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現する
ための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



＜セカンドライフでお金や時間をかけている自分の趣味、この1年でワクワクした買い物＞

【あなたが、今、自分の趣味としてお金や時間をかけていることは何ですか？】

- ・海外旅行、太極拳(61歳) ・ライブの追っかけ旅行(62歳)
- ・ゴルフ、フラダンス、旅行(60歳) ・ヨガ、読書、パソコン(64歳)
- ・ガーデニング、英会話、女性のためのサークル(65歳) ・観劇、ジム通い、音楽レッスン、読書(61歳)
- ・絵画、習字、旅行、音楽会(73歳) ・映画鑑賞、アロマの講習、登山、旅行(63歳)
- ・社交ダンスやカラオケのためのレッスン費用。仲間とのコミュニケーションの為に交際費。(70歳)
- ・スポーツクラブに行くこと。夫とゴルフや演劇や音楽会、美術展などを観に行ったり、食事や旅行に行くこと。(60歳)
- ・残り少ない人生を何の気兼ねもせず楽しみたいので海外旅行は年2回、国内旅行は毎月、外食は週1回。五行歌の歌会に月5回でている。年に数回しみとりとサーマクールに通っている。(66歳)
- ・趣味から講師としてステップ・アップする為に料理(薬膳の理論と調理実習)や関連のセミナー受講など(61歳)
- ・数年前から、スクールで演劇の指導受け卒業後その友人たちと劇団を立ち上げて、一年一度公演をしている、そのための活動費用。体力づくりのための、ウォーキング。芝居の活動で知り合った友人(プロもアマチュアも)が出演する公演の観劇。(63歳)
- ・俳句。バドミントン。フランス語会話学習。歌舞伎鑑賞。篠笛と長唄のお稽古。(62歳)

【この1年のあいだで、あなたがワクワクと嬉しい気持ちで買ったものは何ですか？】

- ・初めてのネイルサロン体験、2575円(61歳) ・ステージ衣装、1万円(69歳)
- ・ライブに行きながら地方の温泉に入った、3万円(62歳)
- ・高齢者大学の授業料、5万円(65歳) ・ルンバ、7万円(67歳)
- ・ゼクシオのドライバー、9万円(64歳)
- ・ディズニーランドのホテルに孫達と宿泊して遊んだ、10万円(65歳)
- ・ノートパソコン、10万円(70歳) ・京都旅行、10万円(63歳)
- ・フォンテーヌのウィッグ、15万円(60歳)
- ・3月に娘夫婦と3家族10名で近場に1泊旅行に行って親が出した、20万円(66歳)
- ・60インチ 3Dテレビ、40万円(62歳)
- ・孫にビヤドロの五月人形、50万円(63歳)
- ・娘の結婚式費用、70万円(67歳) ・南アフリカ旅行、90万円(62歳)
- ・念願のイタリア旅行、100万円(62歳) ・東トルコ旅行とフランス旅行、150万円(61歳)
- ・浴室のリフォーム、150万円(66歳) ・太陽光発電、200万円(60歳)
- ・新車を買った、250万円(65歳) ・船での世界一周 102日間、300万円(61歳)

＜回答者プロフィール＞

●平均年齢:64.2歳 ●職業:専業主婦 69.2%、フルタイム 4.0%、パートアルバイト 17.9%、そのほか 9.0% ●配偶者:なし 11.2%、あり 88.8% ●子どもの有無:あり 90.3%、なし 9.7% ●居住地:北海道0.5%、東北1.2%、関東60.0%(東京都24.4%、神奈川県16.4%、千葉県12.9%、埼玉県5.5%、栃木県0.5%)、中部2.0%、近畿32.1%(大阪府8.5%、兵庫県7.7%、京都府3.2%、滋賀県1.2%、奈良県5.7%、和歌山県5.7%)、中国2.2%、四国0.5%、九州・沖縄1.5%

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430